

令和5年度

第1回 小金井市立本町小学校 学校運営協議会記録

令和5年4月27日(木)

10時～12時 多目的室

- 出席 14名中13名出席 委員の過半数の出席により本会成立
- 同席 教育委員会指導室1名
- 傍聴 0名

<1> 校長挨拶

- ・昨年度の学校運営連絡会を母体に、今年度のこのメンバーで、一緒に楽しみながら取り組んでいきたい。

<2> 教育委員会挨拶

- ・4月に着任された統括指導主事より自己紹介

<3> 委任状交付(14名)

<4> コミュニティ・スクールについて(統括指導主事より)

- ・保護者、地域の皆さんと共に、熟議を重ね持続可能な教育活動を進めていくことが大切
※冊子の別紙参照

<5> 委員自己紹介

<6> 会長・副会長専任

- ・会長、副会長を選出(以下進行:会長)

<7> 協議

①承認事項

○令和5年度学校経営方針について

～本町小の特色～

- ・コミュニティ・スクールとなり地域コーディネーターも選出
- ・教科担任制により、教員の加配、教員の授業準備効率化や色々な教員と児童が関われる利点
- ・近隣の学芸大学との連携
- ・別室指導支援員の配置により、不登校支援対策
- ・授業改革として「主体的」をキーワードに対話的や深い学びにつながっていく授業
- ・コミュニティ・スクールとして、まずは皆様で仲良く心通わせていきたい

～具体的なビジョン～

- ・目指す児童像として「強い子」キーワード。先行き不透明な時代が来るからこそ「楽しもう」の視点をもちたい。
- ・目指す学校像として、みんなが誇りに思う本町小に。地域による学校支援に留まらず、学校を中心に地域が活性化するような双方向の関係を築き、「うちの学校」という意識をもってくださる地域の方々を増やしたい。
- ・目指す教師像として、失敗を恐れず新しいことにチャレンジする姿勢をもち、まず地域・職員の大人が主体的に動いていることを児童に見せる。
- ・地域とつながる一歩として、まずは「挨拶」。素敵な挨拶をした児童の名前や1往復半の挨拶の言葉を紹介していきたい。

【学校経営方針について 承認】

○年間行事予定説明について

- ・新しい行事「本町ゆめ広場」での御協力依頼

【年間行事について 承認】

○学校の施設について

【学校の施設について 承認】

<9> 学校自己評価表について

自己評価の説明、学校関係者評価を年2回実施

【学校自己評価について 承認】

<10> 地域学校協働活動については、仕組みの説明のみで次回意見交換

<11> 自由意見交換

～委員の皆様より～

- ・主体的な取組として、「1往復半の挨拶」がよい雑談につながり広がっていく。
- ・「課題解決」の中に「問題解決」が設定されていくとよい。
- ・「総合」をポイントに森林教育問題解決に取り組んでいきたい。
- ・中学では受験もあり知識を教師主導で教えていくので、小学校時代の「主体的・対話的で深い学び」は大切である。
- ・テストのしぼりは小学校の方がいい。主体的な学習が取り組みやすいのではないかと感じる。
- ・子供たちは、面白いことや興味あることをどんどんやってみてもよいのではないかと。高校での主体的な教科の探求、情報の授業が大切。

～校長より～

- ・まずは勇気をもって、失敗恐れず「主体的」な授業改革を試してみしてほしいと職員へ伝えている。

～委員の皆様より～

- ・小学校から中学校へ入ってとても勉強するようになるギャップがある。

～校長より～

- ・ギャップも大切、でもギャップを超えられない子供を助けるシステム、セーフティ・ネットが必要。別室対応や、学校への登校が無理でも児童館楽は楽しいなど。コミュニティスクールとして児童のためにセーフティ・ネットの役割ができる。

～委員の皆様より～

- ・自己肯定感から自己信頼感へ意識することが大切。中学、高校入試はまだあまり変わっていないが、現在大学入試は変わってきていて、問題解決総合型選抜が増えている。
- ・小中連携のコミュニティについても考えていきたい。近隣の三鷹では実績がある。

～校長より～

- ・次回、地域学校協働活動で、どのようなことをやってみたいか皆さんで楽しく話す会としたい。

～委員の皆様より～

- ・PTAによるハザードマップ作成とカンガルーポケットについて
- ・PTAと子供会コラボ（花火大会等）について
- ・子供会発の職業体験の可能性について
- ・学芸大との連携した地域未来塾について
- ・商工会・商店会の組織の違いについて共有

～校長より～

働き方改革を進めていく。教師になりたい学生を増やしたい。
そのために引き続き、地域の皆様には御理解・御協力をいただきたい。

<12> その他

次回（第2回）について

令和5年度6月17日（土）午後2時～